

市民活動をFMラジオで発信！！ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第41回：2018年9月23日（日）

○ゲスト：NPO法人 harappa

小杉 在良 さん



小杉さん

○ 放送内容

今回の放送では、しなやかな心と体を駆使してアートの豊かな世界を創出し、広く市民と共にそのアートの放つ豊かな世界感を享受するために様々な活動をしている、NPO 法人 harappa の小杉在良さんをゲストにお招きしました。

harappa の始まりや、直近のイベントなどについてのお話をさせていただきました。

□ 弘前のアートを支援

harappa は、2002年に行われた、弘前市出身の現代美術作家の奈良美智さんの展覧会をきっかけに立ち上がった団体だそうです。

普段の活動は、「弘前市内でのアートの支援活動」だそうです。創る人だけではなく、見る人にも支援していこうということで、アートというものを見るサポート、そして発表するサポートをされていて、絵画、写真、映画、音楽、ダンス、パフォーマンスなど色々な「アート」に対して活動しているそうです。

具体的に今進行している事業は、主に小学生を対象とした美術に触れるようなワークショップの開催のほか、「ギャラリーワゴン」という屋台を持っていて、人にギャラリーへ来てもらうのではなく、人のいるところにアーティスト自らがギャラリーを引っ張って行って展示をするという活動などを行っているそうです。

□ せつなくて、愛しい人たちの映画

さらに、定期的に映画の自主上映会を開催していて、その上映会が、ラジオ放送日の次の土曜日にあるそうです。

自主上映会で上映される映画は、誰もが知っている大作という雰囲気ではなく、ミニシスター系といわれる作品で、今回の上映は洋画特集ということで、フィンランドの映画、フランスの映画、アメリカの映画の三作品を上映するそうです。

三作品とも、なにかせつなくなる作品だそうです。最後には、心がほっとしてぬくもりが残るような、この季節にピッタリの作品となっているそうです。